

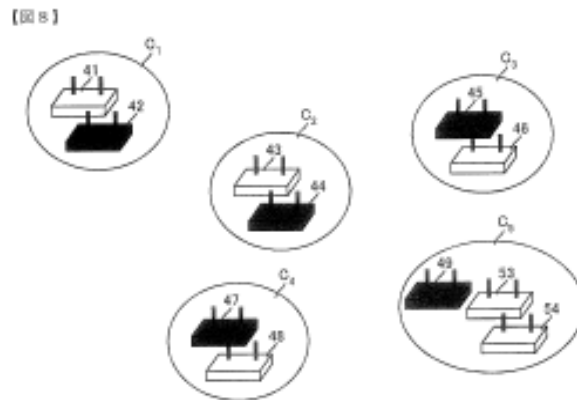
技術の名称

## アクセスポイントの制御装置

## 適用分野

無線LANシステム

- 目的 ネットワークへの悪影響を回避しつつアクセスポイントをスリープさせて消費電力を軽減することを目的とする。
- 効果 本発明によれば、ネットワーク全体のスループットを低下させることなくアクセスポイントをスリープさせて消費電力の軽減を図ることができる。
- 技術概要 本発明においては、複数のアクセスポイント41～54が複数のクラスタC1～C5に分類され、各クラスタ内において1つのアクセスポイント42、44、45、47、49を起動させておいて残りのアクセスポイント41、43、46、48、53、54はスリープさせておくと共に、複数のクラスタに含まれるアクセスポイントのうち、無線通信範囲が他の複数のアクセスポイントによってカバーされるアクセスポイントをスリープさせておき、スリープ状態にあるアクセスポイントに接続していた端末装置はそのスリープ状態にあるアクセスポイント以外のアクセスポイントに接続して通信を行なう。

■ 特記事項、  
図など■ 主たる提供  
特許

特許等の名称 : 制御装置

登録番号

出願番号 : 特願2011-037813

公開番号 :

出願日 : 平成23年2月24日

## ■ 実施実績

有、 ○無

## ■ 提供形態

○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先

株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都府相楽郡精華町光台二丁目2番地2

TEL 0774-95-1171, 1195

E-mail ; patent@atr.jp